

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

栃木県 上三川町

自治体名： 栃木県上三川町

担当課名： 生涯学習課

電話番号： 0285-56-9159

1.自治体の基本情報

基本情報

面積	54.39 km ²
人口	30,761 人
公立中学校数	3 校
公立中学校生徒数	827 人
部活動数	34 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定に向けて準備中 (令和7年3月策定予定)

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

- 中学校における生徒数の減少により、既存の部活動の活動が困難になっている。また、生徒数の減少を起因とする学級減により、教職員数にも影響し、部活動数の維持及び部活動顧問の確保が難しい状況となっている。また、学校部活動以外の多様なニーズ等により、運動部に参加しない生徒が増加傾向である。

町内中学校の全生徒の推移

平成30年	令和5年	令和10年
970人	862人	786人

上三川町立小中学校の適正規模・配置に向けた基本方針

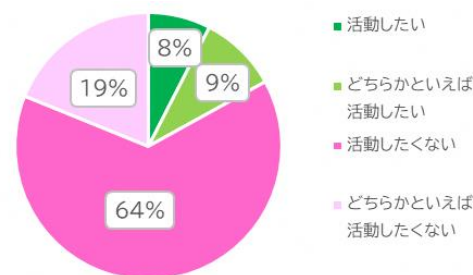
町内中学校における運動部活動加入率の推移

平成30年	令和5年
75.6%	72.2%

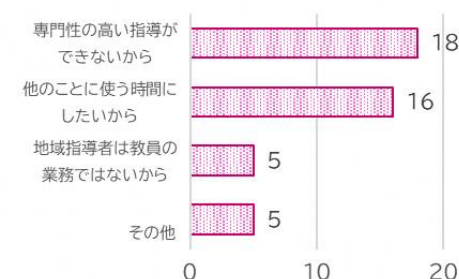
上三川町の運動部活動に関する調査

- 令和5年12月には児童生徒及び保護者、教職員対象のアンケートを実施し、小中学生の活動状況の把握と地域展開への意向を確認した。休日の地域クラブでの活動を希望する教職員に関しては肯定的な回答が17%にとどまった。

- ・「休日」の部活動が地域移行された場合、現在担当している部活動の「地域指導者」として活動したいか。



地域指導者として活動したくない理由



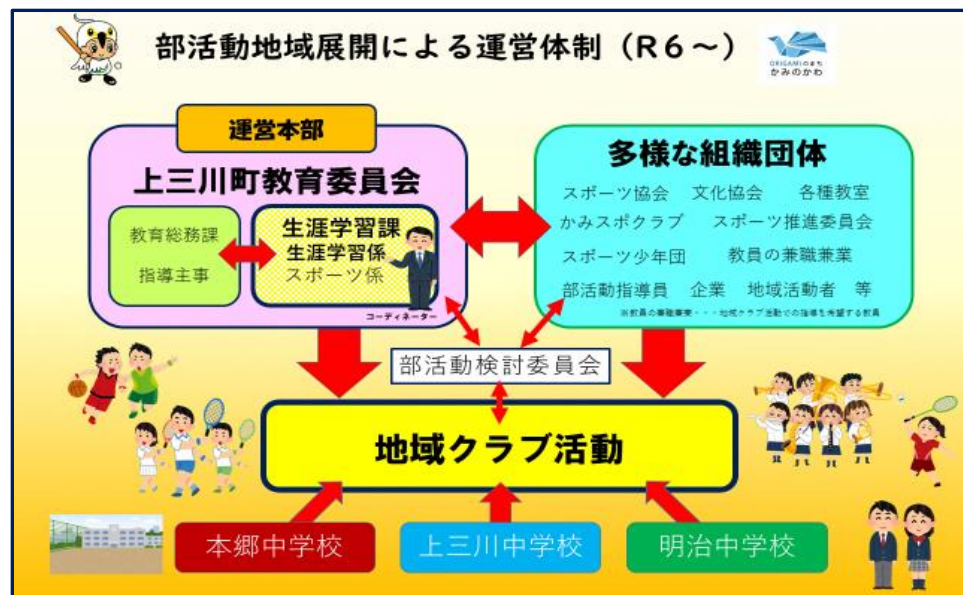
上三川町中学校部活動意識アンケート(R6.2)

- 部活動の地域展開を推進するため、地域クラブ活動を実施するための組織づくりや、コーディネーターによる学校や関係団体との連携など、持続可能な運営体制を整備することが必要である。また、令和5年度から「上三川町立中学校の部活動検討委員会」を立ち上げ、部活動の地域展開に関する情報提供並びに本町に合った地域展開についての検討を重ねている状況である。また、令和6年度の部活動検討委員会では、より具体的な方策について協議し、基本方針を策定する予定になっている。

2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◎教育委員会（生涯学習課）

- ・基本方針の策定
- ・部活動検討委員会の運営
- ・地域クラブ活動の運営
- ・地域クラブ活動の充実に向けた検証・改善
- ・学校と関係団体との連携・調整 等
- ※教育総務課は、事業の協働、学校との連携 等

◎首長部局

- ・現時点では、教育委員会が全て業務を担当しているため、役割はない。

年間の事業スケジュール

時期	事業スケジュール
4月	運営体制、部活動地域展開プラン整備 部活動地域展開だより2発行
5月	部活動顧問ヒアリング調査
6月	第4回部活動検討委員会
7月	実証事業3 中学校説明（学校訪問） 部活動顧問会議・関係者会議 部活動地域展開だより3発行
8月	モデル校保護者説明会（サッカー） 基本方針案作成
9月	第5回部活動検討委員会 上三川町地域クラブ活動要綱作成 モデル校保護者説明会（陸上）
10月	モデル事業開始 3中学校2クラブ活動 部活動地域展開だより4発行
11月	モデル事業の実践
12月	モデル事業の実践
1月	第6回部活動検討委員会 モデル事業アンケート調査実施
2月	町総合教育会議での基本方針協議
3月	基本方針策定

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	3 校	実施した地域クラブ総数	2 クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		2 クラブ（4 部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0 クラブ
全体の指導者数	7 人	全体の運営スタッフ数	2 人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 （学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 （他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
上三川町地域クラブ	上三川町教育委員会	サッカー	月 1 回	土曜日 午前	2 7 名 1 年 10 名 2 年 17 名	令和 6 年 10 月～	上三川中、 本郷中	3 人	2 人	月会費 0 円／ 年会費 800 円	中体連：部 活動 その他：地域 クラブ
上三川町地域クラブ	上三川町教育委員会	陸上	月 1 回	土曜日 午前	3 3 名 1 年 22 名 2 年 11 名	令和 6 年 10 月～	上三川中	4 人	2 人	月会費 0 円／ 年会費 800 円	大会は参加なし

③その他、体験会やイベント等の開催実績

- フットサル大会参加

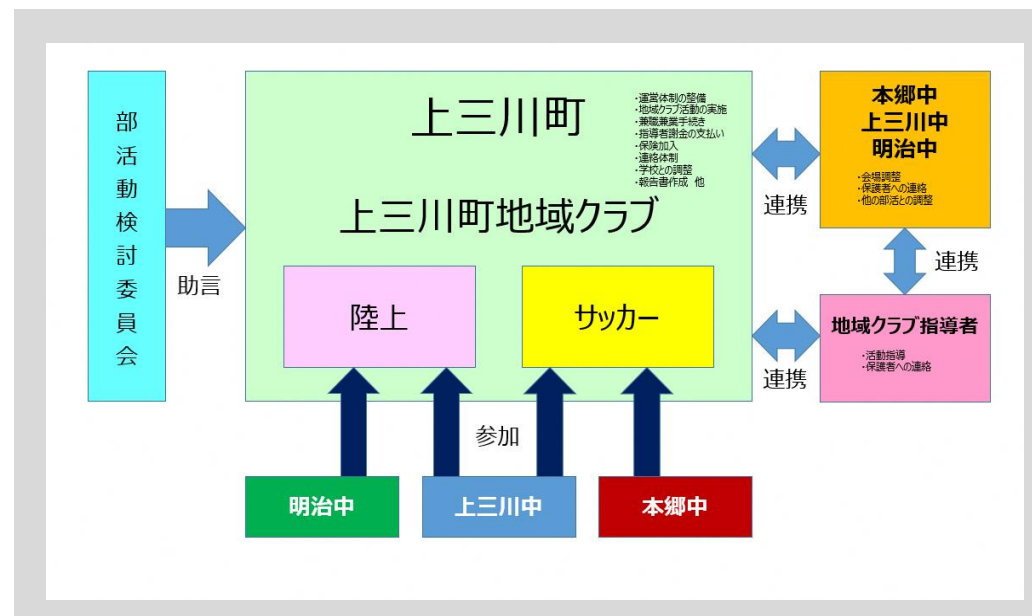
2.実証内容と成果

主な取組例

●上三川町地域クラブ 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	サッカー、陸上
運営団体名	上三川町教育委員会
期間と日数	サッカー：10月13日～3月31日 月1回程度 陸上：10月26日～3月31日 月1回程度
指導者の主な属性	中学校教員、スポーツ協会、地域指導者
活動場所	上三川中学校 本郷中学校 他
主な移動手段	自転車 保護者送迎
1人あたりの参加会費等（年額）	サッカー：800円 陸上：800円
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●事務局

役割：地域クラブ活動に関する運営全般を行う

●指導者 7名

役割：活動において、生徒の指導を行う

事務局や生徒との連絡関係を行う

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

部活動地域展開における持続可能な運営体制の構築

- ・教育委員会（運営団体）内に事務局を設置し、コーディネーターを配置した。また、町直営の地域クラブを発足した。
- ・上三川町立中学校の部活動検討委員会を実施し、本町における部活動地域展開に向けた協議を重ねた。
- ・広報誌を定期的に発行し、本町の地域展開における進捗等を伝えた。

取組の成果

- ・教育委員会生涯学習課を事務局とし、コーディネーターを配置したことで、学校や関係団体と連携した持続可能な運営体制が確立した。そこで、本町としての地域展開における長期的・中期的なビジョンや活動目標を決定することで、今後の見通しを立てて推進することができた。また、モデル部活動の選定や関係者会議、地域クラブ活動要綱作成などを進め、本町の実態に即した町直営の地域クラブが発足した。
- ・部活動検討委員会は、本年度6月24日、9月2日、1月20日の計3回の会議を実施した（昨年度も3回）。学校やスポーツ協会等の各団体の代表である委員の様々な視点から、本町の部活動地域展開基本方針づくりや地域クラブ実証事業のモデル部活動の選定など、貴重な意見をいただいた。
- ・「上三川町学校部活動の地域移行だより」は、4月、7月、10月に発行するなど定期的に行っている。部活動地域展開の方向性や地域クラブの活動状況など、広く周知することができた。

上三川町地域クラブ活動実施要綱	
第1条 この要綱は、上三川町立中学校に在籍する生徒が主体的に多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむとともに、地域ぐるみで生涯の豊かさを育むことができる環境を整備し、上三川町地域クラブ（以下「地域クラブ」という。）の活動の発展に資するものとする。	て、使用するものとする。
第2条 地域クラブの事務局は、上三川町教育委員会生涯学習課に置くものとする。	第7条 指導者が選任に付されている場合は、最速で事故が起これば地域クラブ及び指導者等に対し教育賠償を請求できないものとする。
第3条 地域クラブの活動は、「上三川町部活動の地域移行基本方針（以下「基本方針」という。）」に基づき、次に掲げる活動の範囲で行うものとする。	第8条 指導者は、事故等が発生した場合、地域クラブ活動における「安全面の対応等について」（別添）にない事項に移動するものとする。
第4条 地域クラブの活動は、上三川町教育委員会生涯学習課に置くものとする。	第9条 指導者は、スポーツ安全法に加入しなければならないものと、生涯の発展に資する活動を行うものとする。
第5条 地域クラブの活動は、上三川町教育委員会生涯学習課に置くものとする。	第10条 地域クラブが知り得た個人情報（地域クラブ運営のために使用し、情報の管理を徹底するものとする。）
第6条 地域クラブの活動は、上三川町教育委員会生涯学習課に置くものとする。	第11条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。
第7条 地域クラブの活動は、上三川町教育委員会生涯学習課に置くものとする。	附 則
第8条 地域クラブの活動は、上三川町教育委員会生涯学習課に置くものとする。	この要綱は、令和6年9月20日から施行する。

上三川町地域クラブ活動実施要綱

コーディネーターの具体的な動きの実績

- ・部活動地域展開基本方針の作成
- ・部活動顧問及び地域指導者とのヒアリング、学校との調整
- ・地域クラブ発足に関わる準備、及び地域指導者との連携
- ・モデル部活動保護者説明会の開催

今後の課題と対応方針

- ・地域クラブ活動を充実するため、部活動検討委員会を推進協議会にシフトし、地域クラブ運営等における具体的な協議をしていく。
- ・現在実施している2種目のクラブ活動をさらに種目を増やすことができるよう、コーディネーターが中心となり、学校や関係団体等との連携を強化していく。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保

取組事項

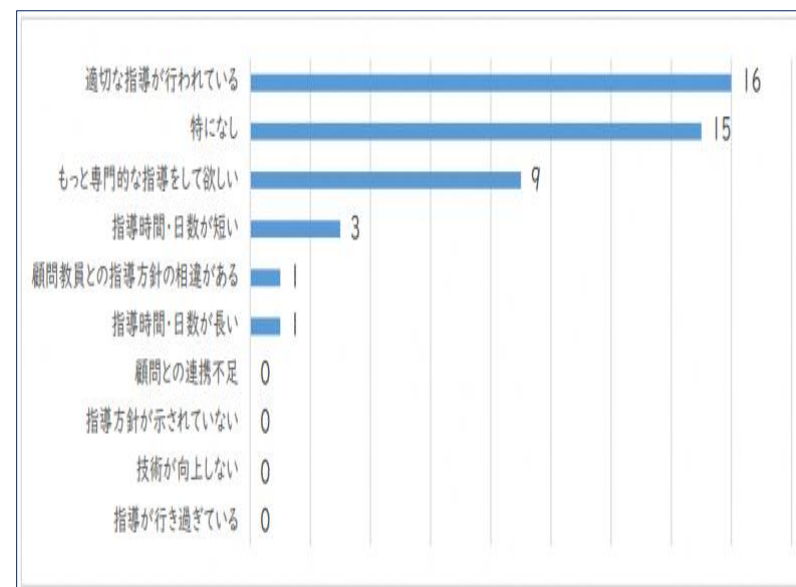
兼職兼業を申請した部活動顧問と地域指導者による指導体制

- ・休日の地域クラブ活動に理解を示す部活動顧問と、部活動顧問の指導を尊重する地域指導者による指導体制で構成した。
- ・モデル部活動関係者会議を重ねることで、指導方針を固めるとともに、地域クラブ活動の活動内容等を確認した。

取組の成果

- ・**兼職兼業を申請した部活動顧問が中心に指導**にあたっているため、普段の部活動とのギャップがなく、生徒がスムーズに活動に取り組むことができた。そのため、保護者の理解も得られた。
- ・陸上、サッカー各々の**関係者会議**を重ねることで、活動スケジュールやクラブ活動の方向性、指導スタイルなどが確認でき、**指導スタッフ同士の共通理解**が図られた。また、部活動顧問が実施する活動内容や指導方法、生徒との関わり方等を**地域指導者が観察**することで、中学生に対する効果的な指導の在り方を確認できた。
- ・各種目とも**運動経験、及び指導経験がある指導スタッフ**のため、**専門的な技術指導**ができ、**生徒の技能及び体力向上**につながった。

地域クラブ指導者の指導について（実証事業保護者対象）複数回答（n=48）



令和6（2024）年度休日の地域クラブ活動に関するアンケート

今後の課題と対応方針

- ・持続可能な指導体制を構築するためには、指導スタッフに兼職兼業を申請した部活動顧問以外の**地域指導者をスタッフに取りこむ**ことが求められる。そのため、コーディネーターが関係団体とのヒアリング等を実施していく。
- ・指導スタッフは、教員経験もしくは日本スポーツ協会公認の資格保持者であるため、研修に参加する者はいなかった。しかし、今後は**町主催で研修を開催**し、指導者の資質向上と人材を確保していくことを考えている。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項

学校及び各種団体等との連携強化

- ・各種団体の代表が委員となる上三川町立中学校の部活動検討委員会を開催した。
- ・学校長、及び部活動顧問を対象に、学校を訪問し、地域展開に関する説明を行った。
- ・部活動顧問と地域指導者による関係者会議を実施した。

取組の成果

- ・**部活動検討委員会**では、小中学校長や小中PTA、スポーツ協会、文化協会、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団など、様々な立場の方が委員になることで、部活動地域展開について理解を深めるとともに、関係団体のネットワーク構築につながった。また、地域指導者が中学生を指導する際に、生徒の不安点をどう軽減するか、検証する部活動を何にするかなど、地域クラブ活動に向けた熱心な議論が繰り広げられた。
- ・本町の部活動の地域展開に関するプランや方向性などを学校長や部活動顧問に丁寧の説明することを通して、理解や協力を得られた。また、学校側の要望や部活動の状況等も聞くことで、地域クラブ活動の効果的な運営につながった。
- ・モデル部活動を選定するにあたり、部活動顧問（6月）、地域指導者（7月）にそれぞれ**ヒアリング及び会議**（サッカー、陸上ともに7月）を行った。その後、**関係者会議**（サッカー7月、陸上8月）を実施することで、指導スタッフの活動の方向性を確認できた。なお、サッカー（8月）、陸上（9月）ともに**保護者説明会**を実施することで、保護者への協力を得ることができた。

今後の課題と対応方針

- ・地域指導者の確保をするためにも、関係団体への連携は不可欠である。スポーツ協会や文化協会をはじめとした関係団体とのつながりを更に強化していく。
- ・今後、充実した地域クラブを実施するためには、様々な視点からの意見や人材が重要になる。そのために、現在の部活動検討委員会から部活動地域展開推進協議会にシフトし、地域クラブの効果的な在り方等について協議していく。
- ・学校との連携を強化するため、学校訪問を定期的に行ったり、地域クラブの情報を発信したりする。



上三川町立中学校の部活動検討委員会の様子

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 カ：参加費用負担の支援等

取組事項

費用負担の在り方に関する取組

- ・地域クラブの運営にあたって、国補助金、町単費、受益者負担を活用した。
- ・地域クラブ参加保護者対象の説明会において、受益者負担について説明を行った。

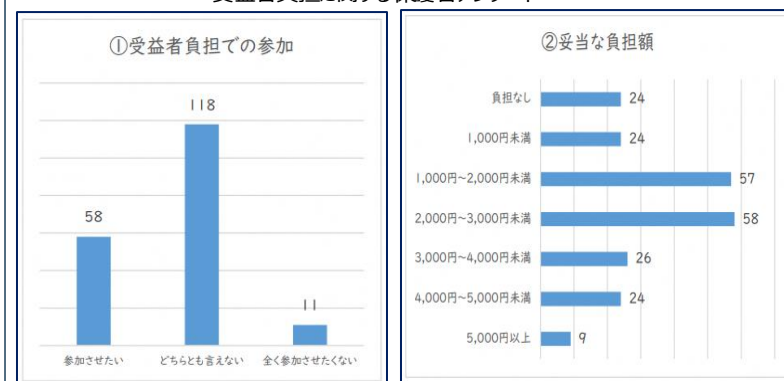
地域クラブに係る経費等 / 収支バランス

- ・諸謝金 (163,200円) 国補助金
- ・消耗品費 (78,144円) うち町単費
- ・雑役務費 (280円) 国補助金
- ・保険料 (48,150円) 国補助金 + 受益者負担

令和6年度の計画では、費用面からの負担を保護者に求めず実施していく予定であったが、参加生徒保険料を受益者負担とした。

持続的な運営に必要な受益者負担額の試算

受益者負担に関する保護者アンケート



令和6(2024)年度休日の地域クラブ活動に関するアンケート

- ・持続可能な受益者負担については、今後も検証していく。

取組の成果

- ・持続可能な運営体制を構築するために、受益者負担と公的負担とのバランスを考慮し、**国補助金、町単費、受益者負担で運営**することができた。
- ・地域クラブ参加保護者対象の説明会において、休日の地域クラブ活動の際は、損害保険に加入することを伝えるとともに、受益者負担についても理解いただいた。

今後の課題と対応方針

- ・指導者謝金や消耗品費、保険料だけでなく、地域クラブでの大会参加費用など、様々な費用をどう確保するかは課題である。今後、現在の種目において実施回数を増加することや種目数を拡充するにあたって、受益者負担と公的負担とのバランスを考慮し、財源の確保に努める。
- ・地域クラブ活動の充実のため、保護者への説明の機会を設けることで、受益者負担について理解と協力を求める。

2.実証内容と成果①

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

・休日の部活動地域展開に向けて、地域展開プランに基づき、運営体制を整備するとともに、学校や関係団体（地域）と連携しながら推進しているところである。中学校部活動意識アンケートでの実態を把握し、学校長や部活動顧問等の学校側の考えや部活動検討委員会での意見を参考にしながら、生徒ファーストの視点を踏まえた部活動地域展開基本方針が年度末に策定予定である。

・部活動顧問や地域指導者へのヒアリング、学校訪問、関係者会議などを一つ一つ丁寧に行うことで、モデル部活動を選定することができた。また、地域クラブ活動を開始するにあたって、地域クラブ活動要綱や連絡フォーム、兼職兼業の申請などを整備し、町直営の地域クラブを発足することができた。

・現在、サッカー、陸上の2種目のクラブが月1回のペースで活動している。兼職兼業を申請した部活動顧問が中心となり、地域指導者が加わって指導している。そのため、参加生徒は、戸惑うこともなく、複数指導者による専門的な指導や他校生徒との交流など、地域クラブの良さを感じながら活動している。

●成果の評価

・地域展開プランを明確にし、運営体制が固まった。そのことで、地域展開が計画的に進んだ。また、本町の部活動の地域展開を推進する基本方針が部活動検討委員会等での協議を重ね、3月に策定予定となる。

・学校や関係団体との連携や部活動検討委員会での協議等により、地域展開において様々な視点が生まれ、良い影響となっている。また、地域クラブ活動が進むことで、部活動地域展開に関する学校や地域の理解が深まってきた。

・兼職兼業を申請した部活動顧問と地域指導者による指導スタッフにより、生徒や保護者のアンケート満足度が高かった。

・町直営の地域クラブを発足し、10月から活動を開始することができた。また、地域クラブでの成果と課題を把握することで、今後の効果的な運営の方策等が見えてきた。

●今後に向けて

・現在実施している2種目のクラブ活動について、活動内容等の充実を図る。また、持続可能な指導体制を確立できるよう、地域側の指導者の確保に努めていく。

・令和8年度以降に種目数を増やすことができるよう、地域展開が可能な部活動の顧問へのヒアリング等を実施するなど、地域展開の下地づくりを行う。

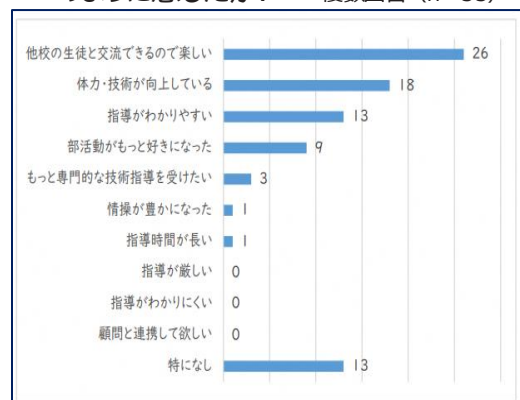
・地域クラブの指導に関わらないことで、「負担軽減につながった」とアンケートに回答した教員がいた。サッカー、陸上以外にも地域クラブを拡充することで、教職員の働き方改革にもつなげられるようにしていく。

2.実証内容と成果②

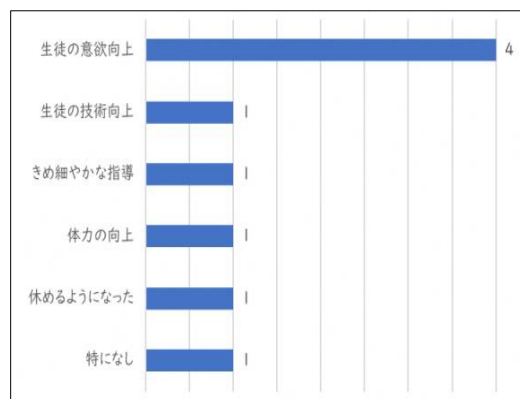
アンケート結果・参加者の声

●アンケート結果

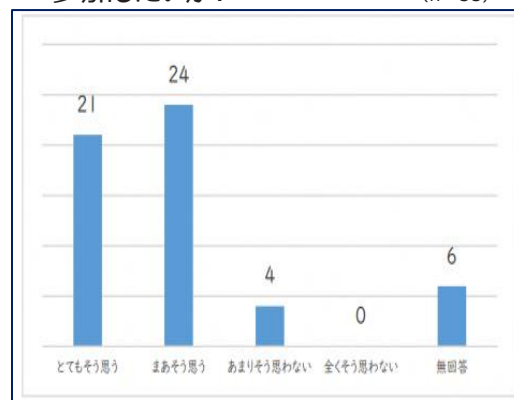
Q.【生徒】地域クラブ活動に参加して、どのように感じたか？ 複数回答 (n=55)



Q.【指導者】地域クラブ活動を実践して良かったことは何か？ 複数回答 (n=5)



Q.【生徒】地域クラブ活動に来年度も参加したいか？ (n=55)



Q.【指導者】指導にあたり、特に重視している点とは何か？ 複数回答 (n=3)

【3名回答】

- ・生徒一人ひとりの技能レベルにあった指導
- ・練習内容の精選・工夫
- ・多くの生徒が楽しめる指導の工夫

【2名回答】

- ・生徒一人ひとりの心身の発達段階に応じた指導
- ・生徒の自主性・主体性の尊重と育成
- ・チームワーク・協調性・共感

令和6(2024)年度休日の地域クラブ活動に関するアンケート

●参加者の声

○サッカー参加生徒

- ・部員が11人しかいないので、地域クラブでは人数が多くなり、様々な面で幅が広がる。より実践的な練習ができ、技術的なスキルアップが期待できる。
- ・いつものメンバーと異なり、とても楽しく、刺激がある。普段はやらない練習メニューもあり、中身の濃い練習となっている。

○陸上参加生徒

- ・いつもと違う練習で、知識も増えた。
- ・地域クラブで学んだメニューを部活動の練習に活かしたい。
- ・普段よりも動きに集中した練習が多く、その分、フォームを意識した走りができた。

○サッカー指導者

- ・回を重ねるごとに、両校の生徒同士が打ち解け、良い雰囲気の中、練習に取り組んでいる。また、参加生徒の人数や複数のスタッフがいることで、様々な練習をすることが可能である。今後、部活がない中学校や6年生への周知などが必要である。

○陸上指導者

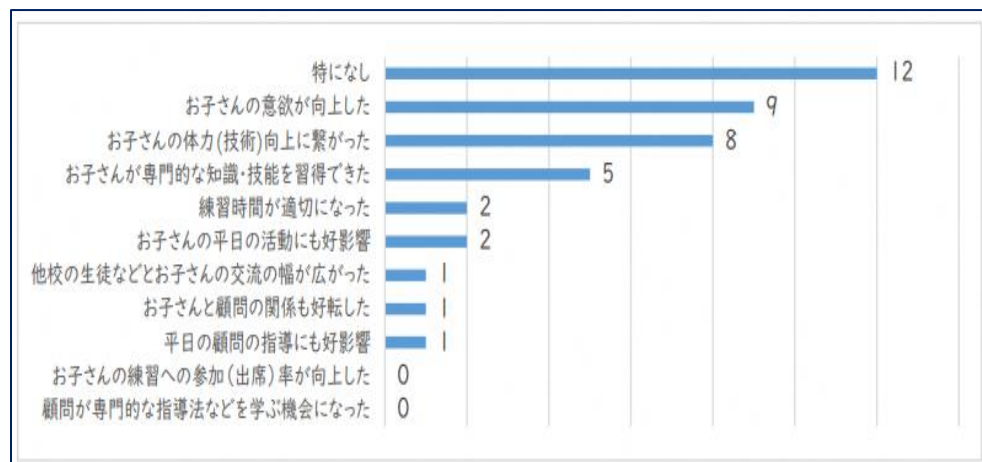
- ・2校での合同練習のため、マンネリせず、子どもたちが新鮮な気持ちで取り組んでいる。
- ・指導者が1名では限られた練習しかできない。複数の指導者で専門練習ができるのは、効果が高い。
- ・今後、誰が指導しても同じようなレベルの練習ができるような体制になることが望ましい。

2.実証内容と成果③

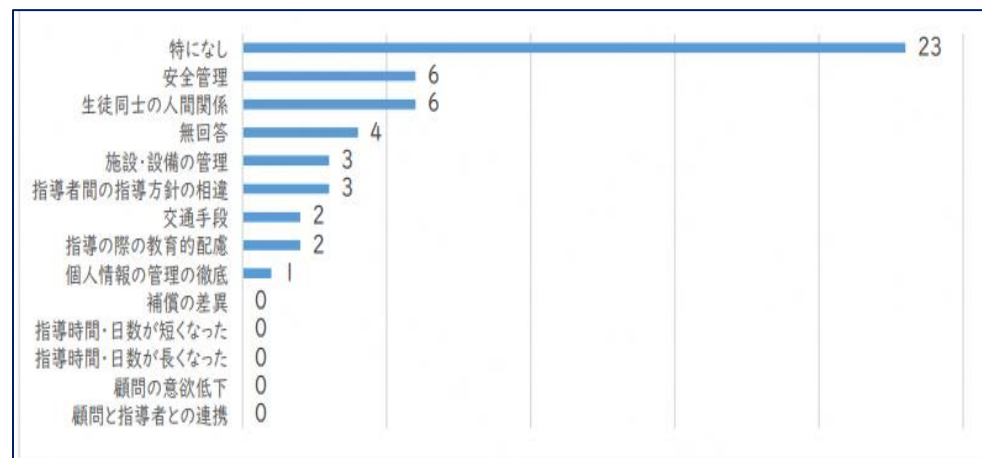
アンケート結果・広報資料

【実証事業アンケート】

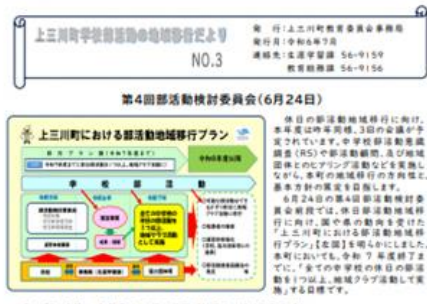
Q.【保護者】地域クラブ活動に参加して、良かった点は何か？ 複数回答 (n=48)



Q.【保護者】地域クラブ活動に参加して、課題点は何か？ 複数回答 (n=48)



【上三川町部活動の地域移行だより】



上三川町部活動の地域移行だより No.3

発行：上三川町教育委員会事務局
発行月：令和6年7月
連絡先：本庁学習課 56-9159
教育総務課 56-9156

第4回部活動検討委員会(6月24日)

上三川町における部活動地域移行プラン

本町の部活動地域移行に向け、本年度は昨年同様、3回の会議が予定されています。中学校部活動推進委員会(5月)や部活動検討委員会(6月)など、関係団体との協議を進め、移行の方向性を決定します。

6月24日の第4回部活動検討委員会前回は、各中学校の部活動移行に向けた、関や県の動向を受けた「上三川町における部活動地域移行プラン」(案)を明らかにしました。本町においても、令和7年度終了までに、「全ての中学校の部活動の移行」を完了し、地域クラブ活動として実施する予定です。

そのプランを基に、今年度は、以下の行進で計画を進める予定です。



また、部活動地域移行の運営体制【案】を整理しました。

本町では、上三川町教育委員会が運営主体となり、支所や各関係者がコーディネーターとして、学校や各関係団体(実施主体)と連携し、調整を図ります。学校側は、部活動移行に伴う移行活動を実施し、本町の活動や指導体制の現状の把握に努める一方、地域の多様な関係団体とも話し合う場を設け、指導者の確保や、地域クラブ活動へのよりよい移行について考える予定です。

後段では、上三川町の部活動地域移行の基本方針について話し合いました。本町の方針は、国や県の方針を踏まえ、「スポーツ文化芸術活動に継続して取り組むことができること」を基本目標とします。

今回の検討委員会では、その骨組みを示し、第5回検討委員会で協議し、今年度には決定する予定です。

部活動地域移行については、一先押し進めることはできません。生徒や部活動顧問の意向も大切にしなければなりません。また、指導者確保や施設利用といった資金面や、指導体制、通学等の交通など、様々な課題が出てくるかもしれません。ですから、今後、学校と地域、保護者が少しずつ話し合うことが大切になってくると思います。

まずは、実証事業の成果を明らかにし、地域の〇〇教室の経験や教員の支援への話し合いなど、今あるものをトクとして活用するなど、できることから少しずつ進めていくと考えています。

部活動地域移行Q&A

Q1 運営団体と実施主体とは？
A1 運営団体は、各地域クラブ活動を統括する団体・組織です。
学校や部活動顧問、実施主体との連携や、指導者の確保・派遣などを行います。他府県では、総合型地域スポーツクラブや企業などが担っているところもあります。
実施主体とは、国や県の地域クラブ活動を実施を行うクラブのことです。
(資料にある多様な組織団体、協力団体は保証関係)
例)〇〇教室/〇〇スポーツクラブなど

Q2 指導者って何？
A2 指導を希望する教職員は、指導者の許可を得た上で、地域クラブ活動の指導者として指導することができます。
希望する教職員は推薦申請書を、校長を通じて教育委員会に申請します。

○主な内容

- ・No.2 (4月) 中学校部活動意識アンケートから見えたもの
- ・No.3 (7月) 第4回部活動検討委員会、部活動地域展開プラン
- ・No.4 (10月) 上三川町地域クラブ活動として始動

○配信

- ・小中学校保護者等に、専用の通信ソフトを活用して配信

2.実証内容と成果④

参考資料（活動写真）



【ウォーミングアップ】



【パス&コントロール】



【スタート練習】



【フットサル大会に出場】

2.実証内容と成果⑤

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和5年

検討委員会設置、
アンケート実施

令和6年

運営体制整備、
地域展開プラン

モデル部活動選定
学校訪問

関係者会議
保護者説明会

地域クラブ活動の
開始

令和7年

地域クラブ活動
継続（2種目）
拡充に向けた準備

令和8年

地域クラブ活動
の拡充

- 部活動検討委員会を設置し、部活動の地域展開や合同部活動の在り方に向けた課題等に関して、協議を進めた。
- 部活動意識アンケート調査を生徒、保護者、及び部活動担当教員対象に実施し、部活動や地域クラブ活動に関する実態等を把握した。
- 令和6年度から担当部署を教育総務課から生涯学習課に移し、コーディネーターを配置した。部活動地域展開の運営体制を整備した。
- 部活動地域展開プランを明確にすることで、地域クラブ活動の実施までの見通しを立てた。

- 部活動顧問等ヒアリングを実施し、モデル部活動候補を示した。検討委員会との協議を経て、モデル部活動を選定した。また、学校訪問し、学校長、及び部活動顧問に説明した。
- サッカー、陸上共に、部活動顧問会議、及び地域指導者ヒアリングを行った。それをもとに、指導スタッフによる関係者会議でクラブ活動の内容や指導体制等を確認した。また、各種目で保護者説明会を開催し、保険料の受益者負担など保護者の理解を求めた。
- 地域クラブ活動を開始するにあたり、地域クラブ活動要綱の作成や、参加申込や指導者同意書、兼職兼業等の申請関係、連絡体制（フォーム、メール）、緊急対応マニュアルなど運営に向けた準備を進めた。
- サッカー、陸上共に、令和6年10月から月1回のペースで活動をスタートした。
- 休日の地域クラブ活動に関するアンケート（R7.1）をもとに、町総合教育会議等で協議し、令和7年3月に、「上三川町の部活動地域展開基本方針」を策定する予定である。

●実施にあたって生じた課題

- ・実施にあたっての費用については、公的負担と受益者負担のバランスを考えながら運用する。
- ・持続可能な指導体制を構築するため関係団体等と連携し、指導者の確保に努める。
- ・地域クラブがより充実した活動になるよう、部活動検討委員会から地域展開推進協議会にシフトする。

●今後の展開

- ・令和7年度は、サッカー及び陸上の活動を実施回数を増やし、活動内容を充実させる。また、地域クラブ活動の拡充に向けた準備を進め、できる限り種目数を増やすことができるように努める。

上三川町 部活動の地域展開スケジュール

